

## 本山寺山森林づくりの会」活動報告(2021.10.24)

文・写真：武田、山國

日時：2021(令和3)年 10月 24日(日) 9:30～15:00

気象：晴(気温 12℃)

活動エリア：44 林班は-02

活動内容：地域環境保全(里山林保全)

参加者：会員：猪川 誠、斧田一陽、黒山泰弘、河野直子、武田壽夫、中村賢三、宮本 廣、山 國

計 8 名

### <霜始降(しも はじめてふる)>

前の日曜以来、最高気温(平地)は 20℃前後と季節は漸く仲秋に進む。山では 12℃、風がないのが幸い。

今日の活動地は水源①の下流側(要図参照)、溪流の落ち口から下流へ、河床と両岸斜面の林床整備(倒木落枝の処理と棚積み)。西側(44 林班ろ)は以前手入れした斜面で、傾斜が急で棚積みもままならぬことから、横たわる切り放し間伐材や除伐した枯損木はそのままこの谷へ落とした。その後始末(罪滅ぼし?)と台風の倒木始末、落枝の整理が加わり、一々、手がかかる。加えて傾斜地で足場は緩く、身体は滑り勝ち。何はともあれ、今日も『安全第一』で。

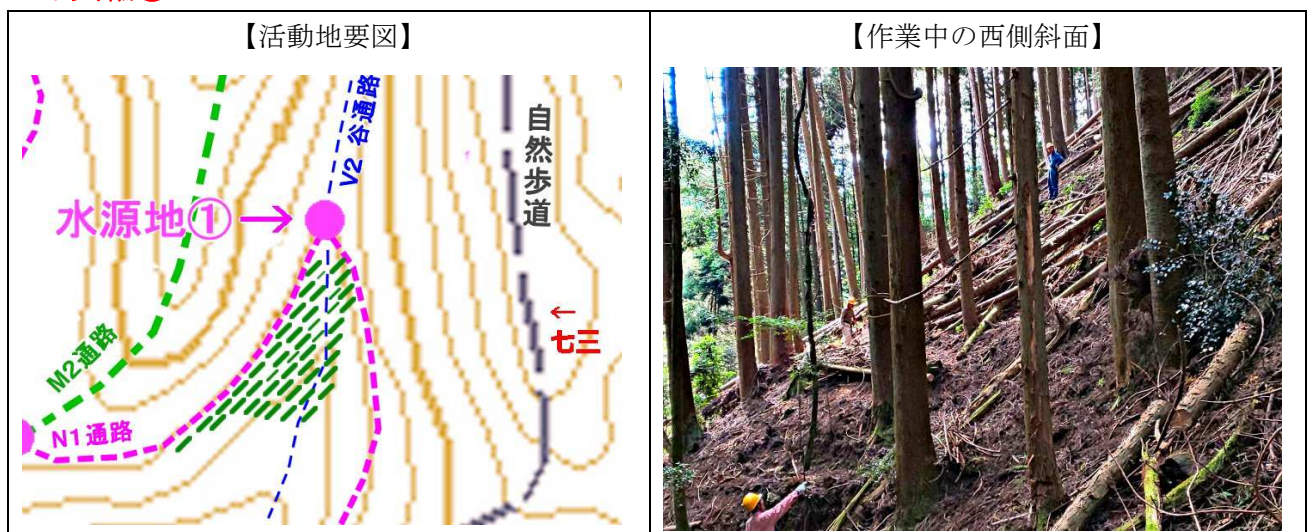
(and マダニの季節は過ぎているが、マダニ避けのスプレーも忘れずに)

### <今日の成果>

チェーンソーの奮闘もあって 0.2ha が見違えるような仕上がり。末尾、撤収時の写真を鑑賞下さい。振り返って『少人数でしたが、かなり作業が進みました。チョット感激』

◆**要注意**；斜面の表土はずり落ちやすく、加えて、大小の岩塊が地表に散在していて、一寸した振動でも下に落ち兼ねない。改めて注意喚起、落石には『ラーク』の声を忘れずに。

### <写真編①>





<写真編②>

【溪に落ちた倒木を処理中】



【倒木が架かって幹が裂けた立木の処理】



【作業前の溪流落ち口付近】



【斜面の倒木を棚積み中】



【撤収開始(作業後の溪流落ち口)】



【紅葉の始まった高山(井上会員)】

